

のびのび通信

ふじみ愛育会
勝瀬こぼと保育園 子育て支援センター”のびのび”
富士見市勝瀬632-1
TEL 049-263-8800
FAX 049-263-8841

2021年 9月号

緊急事態宣言に伴いセンターが閉室となりご迷惑をおかけいたしました。今月13日(月)からまたのびのびを再開いたします。親子で安心して楽しめる企画や居場所づくりとともに、これからも感染対策を徹底しながらすすめていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



今月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前			1	2	3	4
午後						
午前	6	7	8	9	10	11
午後	緊急事態宣言に伴い閉室(電話相談のみ行っております。)					
午前	13	14	15	16	17	18
午後	★	★	★	★	★	
午前	20	21	22	23	24	25
午後	★	★	★	★	★	
午前	27	28	29	30		
午後	★	★	★	★		

新型コロナウイルス感染防止に伴い、ご理解・ご協力をお願いします。

- 利用方法 ・予約制となります。(午前・午後 各5組) ★印はあそびの広場
 ・プレイルームのみの利用になります。園庭あそびはしばらくの間お休みです。
 ・来園したら、玄関のインターホンを鳴らしてください。
 ・スタッフが受付時に検温・体調チェックをします。
 ※前日の発熱、当日37度5分以上の場合はご利用できません。
 ・マスク着用・入室時の手洗いをお願いします。



SHENGLAIKOBATOHOIKUE

※新型コロナウイルスの感染状況によって、閉室又はイベントの中止になることがあります。ホームページにて随時お知らせしますので、ご確認ください。
 ※お誕生日のお子さんにはカードをプレゼントします。お気軽にお声がけください。お知らせも掲載していきます。ぜひ、のぞいてみてください♪

★印は遊びの広場

時間内はセンターで自由に遊べます。
 帰りの会では、手遊び・絵本・紙芝居・ペープサートなど楽しめます。

身体測定は、看護師が測ります。
 相談も出来ます。
 ※子育て相談も行っていますので、お気軽に電話や来室時にお声がけ下さい。

～敬老の日カード作り～

おじいちゃんおばあちゃんに、
 元気な姿を届けませんか？
 手形や足型をとって、親子でペタペタデコレーションを楽しみましょう。

9/13(月) 9:45~10:45

定員:5組(9/1から予約開始)

写真を使用しますので、
 ご持参ください。



🏠「あいあい」のおはなし会🏠

今月はお休みです。

次回は10/18(月)の予定です。

おたのしみに♪

「にこにこさんとリズムあそびをしよう」終了のお知らせ

毎月実施してきた、ふじみ野保育園子育て支援センターにこにこさんとリズムあそびは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い7月をもちまして終了とさせていただきます。

毎月楽しみにして参加して下さった利用者の方には大変ご迷惑をおかけいたします。ご了承ください。

* 0歳児の広場 *

～牛乳パックde

いないいないばあづくり～

日時： 9月29日(水)

9:45～10:45

定員：5組 ※9/1から予約開始。

来室、または電話にてお待ちしております。

親子で一緒にたのしめる牛乳パックおもちゃです。「いないいないばあ」の歌に合わせてたのしめますよ。身体測定も行います。

🏠身体測定🏠

看護師が測定します。相談もできます。

日時： 9月15日(水)、22日(水)

10:00～10:45

※時間以外(9:30～)もあそびの広場として利用できます。

定員： 5組 ※9/1から予約開始。

来室または電話にてお待ちしております。

ぷち子育て講座

～トイレトレーニングについて～



排泄のしくみ

- ①大人の排尿の仕方…大脳皮質が関係するもので、尿意と抑制を繰り返し、時と場所を選んで排尿する。
- ②赤ちゃんの排尿の仕方…大脳皮質までは信号がいかず、無意識にしてしまうもの。

ちょこっと番外編

膀胱と脳はつながっています。脳の発達を促すために、赤ちゃんの時から、水・砂・泥でたくさんあそんで自律神経に刺激をあたえてあげましょう。(のびのび通信8月号参照) また、手は突き出た大脳と言われていて、指先を使った遊び(ぼっとん落とし、ひも通し、積み木など)も取り入れてみてくださいね。

自立へのみちすじ・ポイント

発達の過程では、「おしっこがでた」とわかるのは、一般的に1歳半ころからです。また、尿意を感じてトイレに行って出せるのは、2歳半前後と言われています。

①排尿間隔を把握する

1.5h～2h程度おしっこが出ていない＝膀胱におしっこがためられる

②トイレ(おまる)に誘ってみる、トイレに慣れる

尿意を感じても、言葉で知らせるのはまだ難しいので、「おしっこ(チッチ)でたね」「座れてえらかったね」など、大人が子どもの思いや行動を常に言葉に代えて伝えていくことが大切です。また、成功したときは、大いに誉めて共に喜びましょう。その繰り返しの中で、「この感覚はおしっこがでそうということなんだ。」という理解につながっていきます。

もらしたり、間に合わなかった時は、責めずに、「おしっこでたね」「今度はトイレでしてみようね」など、「失敗した」という思いを抱かないような言葉かけをしましょう。

③日中、パンツで過ごす

膀胱の大きさ、発達、成長によって個人差があり、その子に合った取れ方があります。お母さんの気持ちが、イライラしているときは一旦やめましょう。失敗も力になります。焦らず、気長にポイントです。

「あせらず、怒らず、起こさず」の精神で。うわさや情報に振り回されず、どっしりかまえて、その子のペースに合わせてゆったり取り組んでみてください。

※何かありましたら、来室時や電話等いつでも気軽にご相談ください。

